

【当院心不全チーム内での質の向上を図るための取り組み

～早期離床、早期日常生活動作（ADL）の再獲得について～】

研究責任者 済生会松山病院 リハビリテーションセンター

職名 作業療法士、理学療法士

氏名 佐々木 隆一、坂口 りさ

済生会松山病院では、医学・医療の発展の為に様々な研究を行っています。

その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの記録を利用することをご了解いただけない方は、下記の【お問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】

当院心不全チーム内での質の向上を図るための取り組み

～早期離床、早期日常生活動作（ADL）の再獲得について～

【研究機関】 済生会松山病院 リハビリテーションセンター、循環器内科

【研究責任者医師】 佐伯秀幸 （循環器内科 主任部長）

【研究の背景と目的】

2024 年度 4 月より心不全チームが発足し、心不全入院患者に対して再入院（QOL 低下）を防ぐ取り組みを行っております。今回得られた情報を分析し、今後の心臓リハビリテーションの提供に役立たせることを目的としています。

【研究方法】

対象となる患者さん：2024 年 4 月～2025 年 3 月（2024 年度）に当院に入院した心不全患者のうち、入院前の日常生活動作が自立し、リハビリ処方された患者さんのカルテ情報を利用する。

調査項目：年齢、性別、在院日数、入院からリハビリ処方期間、入院から心リハ介入までの期間、入院前 ADL、バルーン管理・オムツ・尿器使用の有無、ポータブルトイレ使用の有無・期間、病棟内トイレ使用・病棟内歩行自立の有無、心リハ離床開始期間・歩行開始期間、左室駆出率（LVEF）、血液データ（NT-proBNP）、介護保険・同居家族・独居の有無、合併症の有無、栄養状態（BMI、アルブミン）

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を取り除いて匿名化いたします。個人を特定できる情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術集会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

【お問い合わせ先】

佐々木隆一、坂口りさ

済生会松山病院 リハビリテーションセンター

連絡先：089-951-6111